

2015年度

# N 世界史問題

## 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文1・2を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. ロシアにとって19世紀は戦いが断続的に続いた世紀であった。1805年にロシアはオーストリアと連合し<sup>1)</sup>ナポレオンに対抗したが、同年12月に敗れた。さらに<sup>2)</sup>プロイセンと連合してナポレオン軍と戦ったが1806年にイエナの戦いで敗れ、翌年7月、<sup>3)</sup>ティルジット条約を結んだ。ナポレオン戦争後、ロシアの青年将校たちは憲法制定や農奴制廃止などを要求して武装蜂起した。19世紀中盤になるとロシア軍はモルダヴィア・ワラキアを占領してオスマン帝国と開戦し、<sup>4)</sup>クリミア戦争が勃発した。この戦争ではイギリスとフランスおよび<sup>5)</sup>サルデーニャ王国がオスマン帝国を支持した。ロシアは黒海最大の軍港である（イ）<sup>6)</sup>要塞の攻防戦に敗れ、クリミア戦争はパリ条約をもって終結した。つづいて1877年には、オスマン帝国のスラヴ系民族への弾圧に対してロシアが干渉し、ロシアとトルコの間で戦争が勃発した。翌年ロシアはこれに勝利し、サン＝ステファノ条約によりブルガリアを保護下におくなど、<sup>7)</sup>バルカン半島に勢力を伸ばすが、イギリス、オーストリアの干渉を招くこととなった。ドイツの宰相<sup>8)</sup>ビスマルクはこれを調停するため、同年に<sup>9)</sup>ベルリン会議を開いた。その結果、数カ国の独立が決まり、ブルガリアもオスマン国内の自治国となるなどロシアの進出は阻止されることとなった。そして19世紀終盤になると、帝国主義列強により世界分割がさらにすすんでいった。
2. 20世紀の世界史上、ソ連の存在は大きかった。1917年3月（ロシア暦2月）の革命によっておよそ300年続いた<sup>10)</sup>王朝が倒れ、同年11月（ロシア暦10月）には「多数派」という意味をもつ（ロ）<sup>11)</sup>の労働者や兵士が武装蜂起し、臨時政府を打倒して新政府を樹立した。新政府は国際的孤立状況とドイツの優勢な軍事力をみて、1918年3月にドイツとブレスト＝リトフスク条約を結び、ロシアは<sup>12)</sup>ポーランドを含む広大な領土を失うことになった。しかしその後、ネップによって経済は回復し、1922年、4つの共和国により<sup>13)</sup>ソヴィエト社会主義共和国連邦が創設された。1929年に勃発した世界恐慌を尻目に、ソ連は第1次および第2次5カ年計画を経て、30年代後半にはアメリカに次ぐ工業生産を誇るようになった。第二次世界大戦後には、国際協調・平和が期待されたにもかかわらず、世界はいわゆる<sup>14)</sup>冷戦時代に突入した。1953年はアメリカ・ソ連の両トップの交代により大きな転機を迎えた。すなわち、同年1月にアメリカでは（ハ）<sup>15)</sup>が大統領に就任し、他方3月にはソ連のスターリンが死亡し、後任にマレンコフがついた。マレンコフは紛争の平和的解決を強調し、（ハ）も朝鮮戦争の休戦協定を実現させた。スターリンの死後の1956年に当時党第一書記であったフルシチョフがスターリン批判を行う

と、東欧ではこれまでの抑圧体制への不満が一気に噴出した。この後の1950年代から1960年代にかけては世界的に緊張と緊張緩和をくり返す時代を迎えることになる。

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～17)にそれぞれ対応する次の問1～17に答えよ。

1. この年、ジブラルタル海峡北西の沖合でフランス・スペイン連合艦隊がイギリスの艦隊に撃破されたが、このときのイギリスの提督の名をしるせ。
2. この人物は、フランス革命以来フランスと対立関係にあった教皇と1801年に和解し、翌年にはイギリスと講和条約を結んで国の安全を確保した。この英仏間の条約の名をしるせ。
3. フランス軍の占領下にあったプロイセンの首都ベルリンで「ドイツ国民に告ぐ」という連続講演を行った人物は誰か、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. シェリング
  - b. フィヒテ
  - c. フォイエルバッハ
  - d. ヘーゲル
4. テイルジット条約締結後、シュタイン首相の改革路線を継承し、1810年にプロイセンの首相となりこの国の近代化に貢献した政治家の名をしるせ。
5. この戦争に従軍した経験をもつロシアの文豪トルストイの作品はどれか、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. アンナ＝カレーニナ
  - b. カラマーゾフの兄弟
  - c. 父と子
  - d. 罪と罰
6. 1852年にこの国の首相となり、工業化を進めるなどして国の国際的地位を高めた政治家の名をしるせ。
7. 黒海の不凍港からボスフォラス・ダーダネルス両海峡への通路の確保を目指し、勢力拡大を図ったロシアによる政策を何と呼ぶか、その名をしるせ。
8. ドイツをめぐる出来事に関して、この人物のドイツ宰相在任中に起こったことではないものはどれか、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 建艦競争
  - b. 再保障条約の締結
  - c. 社会主義者鎮圧法の制定
  - d. 保護関税法の制定

9. このベルリン会議で独立が承認された国でないものはどれか、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. セルビア

b. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ

c. モンテネグロ

d. ルーマニア

10. この革命は、ロシア帝国の首都でおこったが、その都市は時代とともに名称をかえた。そのいずれの時代の名称にも該当しないものはどれか、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. サンクト＝ペテルブルク

b. スターリングラード

c. ペトログラード

d. レニングラード

11. この王朝の名をしるせ。

12. この国では、ピウスツキが1926年のクーデターで実権を握り軍事独裁体制を固めた  
が、この当時のハンガリーにおいても独裁体制がしかれていた。1919年以後25年にわ  
たりこの独裁体制をしいたハンガリーの政治家の名をしるせ。

13. これに学んだ孫文は中国において第一次国共合作を行ったが、それ以前の1894年に  
彼は華僑を中心に興中会を組織し指導した。この興中会が結成された場所はどこか、  
次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 朝鮮

b. 日本

c. ハワイ

d. フィリピン

14. 1940年代の冷戦時代に関する次の文を読み、文中の空所〈あ〉～〈え〉それぞれにあて  
はまる適当な語句をしるせ。

1946年のイギリス前首相チャーチルによるいわゆる「鉄のカーテン」演説や、翌47  
年のアメリカ大統領〈あ〉による、ギリシア・トルコの共産主義化を阻止する決  
意を表明した〈あ〉＝ドクトリンなどは、まさに冷戦の開始を物語るものである。  
さらに同年6月、アメリカ国務長官〈い〉がヨーロッパの経済復興を図るため、  
〈い〉＝プランを発表したことに対し、ソ連・東欧諸国はこれを拒否し、同年9  
月各国共産党の情報交換機関としてコミンフォルムを結成して対抗した。対ソ不信を  
強めたイギリス、フランス、オランダ、ベルギー、ルクセンブルクの5か国は翌48  
年3月、反共軍事のための〈う〉条約を締結した。翌49年1月にはソ連はさら  
に東欧6か国とのあいだに〈え〉を創設し社会主義諸国の結束を図るなど、東西  
対立はますます激化していった。

15. 世界革命論を主張し、スターリンと対立したため国外追放され、1940年にメキシコ  
で暗殺された人物の名をしるせ。

16. これに関する次の文を読み、文中の空所〈お〉・〈か〉それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

1956年6月、ポーランドのポズナニでは、民衆と軍・警察とが衝突し、共産党は〈お〉が指導者となって自由化路線をとった。同年10月にはハンガリーのブダペストでも民衆運動が起こり、ナジ新政権は〈か〉条約機構からの脱退と中立を宣言したが、ソ連はこれに対し軍事介入を行い、ナジを処刑した。

17. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. 1962年10月、ソ連によるキューバでの中距離核ミサイル基地建設に対し、アメリカはこの撤去を要求し、キューバの海上封鎖を行った。このときのアメリカ大統領の名をしるせ。

ii. 1955年7月に米英仏ソ4か国首脳による会談が開催された。この会談は具体的成果をうみはしなかったものの、国際紛争を話し合いで解決するという機運を高めたことからひとつの緊張緩和の方向を示したといわれる。この会談が開催された場所はどこか、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. ウィーン      b. ジュネーヴ      c. パリ      d. ベルリン

II. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

人類の歴史において、人々にうったえかける建造物は重要な役割を果たしてきた。紀元前3世紀の著作とされる通称「世界の七不思議」には、当時の古代地中海世界で有名であった7つの巨大建造物が紹介されている。そこでは、ギザの大ピラミッド、バビロンの空中庭園、エフェソスのアルテミス神殿、オリンピアのゼウス像、ロードス島の巨像など、当時の高度な技術の集大成ともいえる驚異的なモニュメントが称えられている。

その後、古代ローマにおいて土木・建築術が発達すると、神殿はもとより、円形闘技場、公共浴場、凱旋門、記念柱などが各地につくられ、また、市内には皇帝の巨大な肖像彫刻が設置された。

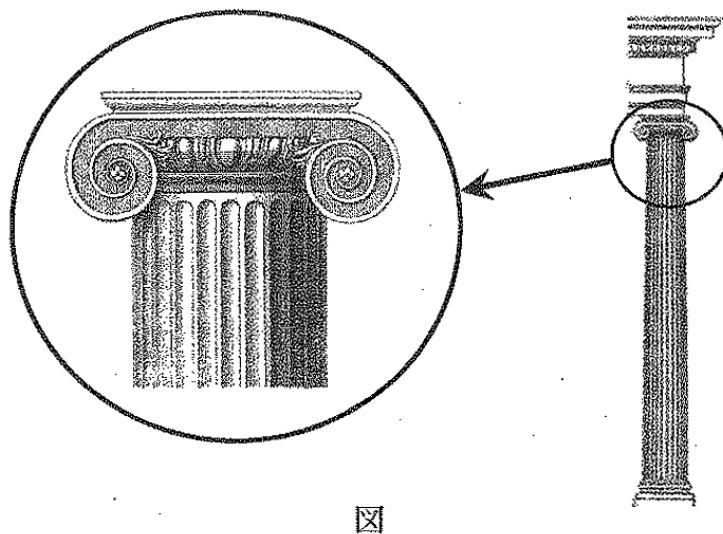
後の時代になると、これら古代の建造物は、ある体制を称揚するために、しばしば象徴的に利用されるようになる。たとえば、パリのエトワール凱旋門は、1805年にナポレオン軍がオーストリア・ロシアの連合軍をオーストリア帝国内の（イ）で破った三帝会戦を記念して、古代ローマの凱旋門をモデルとして建設された。また、19世紀後半のアメリカでは、独立100周年を記念し、1886年に「自由の女神像」が建てられた。古代ギリシア風の衣装を身にまとうその姿は、地中海の巨像文化の系譜に連なるものである。イタリアでは、（ロ）が党首をつとめるファシスト党が1922年に「ローマ進軍」を行い政権を握ると、古代ローマ文明との結びつきが強調され、古代遺跡の調査・修復や大規模な公共建築の建設が国家によってなされた。建造物は政治の道具となり、それを通じて国家権力は国民の賛意を得たのである。

一方、中国において、建造物の伝統はヨーロッパのそれとは異なるが、元来、北京の紫禁城の正門であった天安門は、明・清の王朝時代には軍隊の出発や凱旋に際し用いられる国家の象徴的建造物の1つとされてきた。1949年には（ハ）が、この門の上で中華人民共和国の成立を宣言し、新たな政府の誕生を印象づけたが、その後の政局は混乱が続いた。さらに1989年の天安門事件では、この門の前の広場は政治の民主化を求める民衆の抗議の場となった。

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。

1. このうち最大のものは、誰を埋葬するためにつくられたとされているか、その人物の名をしるせ。
2. この庭園は、新バビロニア王国の王が建造したといわれている。前586年にユダ王国を滅ぼしバビロン捕囚をおこなった、この王の名をしるせ。
3. この神殿の建築にみられる、次の図のような柱頭の渦巻が特徴的な古代ギリシアの建築様式はどれか、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. イオニア式    b. コリント式    c. ドーリア式    d. ロマネスク式



図

4. 有名なオリンピアの祭典は、このゼウス神に捧げた大祭であった。ゼウスとはギリシア神話においていかなる神か、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 愛と美と性をつかさどる神  
b. 全知全能の存在で、神々の主神  
c. 大地の実り、とりわけ穀物の豊穰をつかさどる地母神  
d. 知恵、学芸、戦略をつかさどるアテネの守護神
5. 前3世紀のロードス島はエーゲ海の通商の拠点として栄えたが、その重要な交易相手であったエジプト王朝の名をしるせ。
6. この代表作ともいえるトラヤヌス帝の記念柱は、この皇帝のダキア征服を記念して建造されたが、ダキア地方とは現在のどこにあたるか、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. アルバニア    b. クロアチア    c. ポーランド    d. ルーマニア

7. 当時のアメリカ社会に関する記述として正しくないものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカ労働総同盟 (AFL) が結成された
  - b. イギリスからアラスカを買収した
  - c. 大陸横断鉄道の利用によって、国内市場の結びつきが強まった
  - d. ヨーロッパからの大量移民が合衆国経済を支えた
8. アメリカ独立宣言の起草委員をつとめ、駐仏大使としてヨーロッパ諸国に援助を要請し、それに成功した外交官の名をしるせ。
9. この政党の独裁体制下のイタリア政府は、国交断絶状態にあったローマ教皇庁と和解する条約を1929年に締結した。教皇庁のヴァチカン市国としての独立を認めた、この条約の名をしるせ。
10. この王朝によって平定され滅ぼされた、タリム盆地を支配していたオイラト系の部族の名をしるせ。
11. 中華人民共和国成立後の政局の混乱の例としてプロレタリア文化大革命があるが、その過程において、実権派打倒をめざして1966年から動員された学生を主体とする組織の名をしるせ。
12. この事件の直後に失脚した総書記は誰か、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 華国鋒
  - b. 趙紫陽
  - c. 鄧小平
  - d. 林彪



Ⅲ. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

人間と感染症との戦いの歴史は長く、人々の暮らしが定住生活に移行して以来、その脅威は社会に大きな影響を与えるようになったといわれている。感染症の流行は、交易の拡大、異文化との接触や交流による世界の一体化が一因と考えられるが、その顕著な例として、14世紀なかばのヨーロッパ世界で爆発的に流行した（イ）があげられる。

当時のヨーロッパでは、十字軍<sup>1)</sup>をきっかけとした遠隔地商業が頻繁に行われるようになっていたことで、この感染症も「輸入」されたと考えられている。当時のユーラシア大陸は、モンゴル帝国がととのえた東西をむすぶ交通路が機能し、商業ルートが大いに発達していた。その結果、この感染症は、14世紀なかばに陸路・海路にそって中央アジア・中東・ヨーロッパで猛威をふるい、イスラーム世界<sup>2)</sup>や中国にも大被害を与えた。

14世紀なかばのヨーロッパにおけるこの感染症の流行には、イタリアやフランスの港に着いた東方からの交易船の積み荷<sup>3)</sup>が関係していると考えられている。それにまぎれこんだノミやネズミを介して感染者が拡大したと推測される。感染症は人と物流の動きにそって北ヨーロッパへも伝わり、ヨーロッパ世界全体において1346～50年頃<sup>4)</sup>に大流行した。これによりヨーロッパ総人口のうち少なくとも3分の1が失われたと推定されている。めざましい発展と拡大を続けてきたヨーロッパ社会は、こうして、14～15世紀に大きな危機と停滞の時代を迎えた。<sup>5)</sup><sup>6)</sup>

A. 文中の空所(イ)にあてはまる適切な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～6)にそれぞれ対応する次の問1～6に答えよ。

1. この活動とともに庶民のあいだでも聖地巡礼がさかんになったが、ローマ、イェルサレムとならび三大巡礼地の1つであるスペインの巡礼地はどこか、その名をしるせ。
2. カイロを首都として繁栄したが、14世紀なかば以降、この感染症の流行と凶作によって打撃を受けたイスラーム王朝の名をしるせ。
3. このうち、ヨーロッパから東方への主な輸出品でないものはどれか、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 銀                      b. 毛織物                      c. 銅                      d. 綿織物

4. 13世紀ごろのこの地域に関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. 北ドイツ諸都市が商業活動の利益防衛のために、港湾都市リューベックを盟主として結んだ都市同盟の名をしるせ。
  - ii. 商業的中継点として繁栄した、大規模な定期市で有名なフランス北東部の地方の名をしるせ。
5. この時期のヨーロッパに関する次の問 i～iii に答えよ。
- i. この感染症から逃れるためにフィレンツェ郊外に引きこもった富裕な男女を描いた諷刺的な物語集『デカメロン』の作者は誰か、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
    - a. エラスムス
    - b. ペトラルカ
    - c. ボッカチオ
    - d. マキアヴェリ
  - ii. 当時の教皇庁所在地はどこか、都市の名をしるせ。
  - iii. 当時、イギリスとフランスは戦争状態にあった。この戦争は、フランス王位の継承権を主張したイギリス王がフランスに侵攻したことにはじまる。このイギリス王は誰か、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
    - a. エドワード3世
    - b. ジョン
    - c. ヘンリ7世
    - d. リチャード2世
6. 人口の激減と気候の寒冷化は農業にも打撃を与え、農民反乱の背景となった。1358年にフランス北東部で起きた農民反乱の名をしるせ。

【以下余白】

